

おあしす



特定医療法人 **南山会**

親切 安心 信頼

峡西病院・峡西老人保健センター・きづな
・アルプス訪問看護ステーション

2019 **12**

第33巻12号
(通巻388号)



新外来・精神科リハビリテーション棟『与進館 (Yoshin-Kan)』

互郷難与言、童子見、門人惑、子曰、与其進也、不与其退也、唯何甚、人潔己以進、与其潔也、不保其往也 (論語の一節より典拠)

与進館についての特集を2ページに掲載しております。ぜひご覧ください。



峡西病院の理念

「その人らしさ100%」

峡西病院の方針

1 説明と納得の
医療

2 多職種の連携

3 「ここちよさ」の追求

4 社会参加の推進

新外来・精神科リハビリテーションセンター棟が開業します

新外来・精神科リハビリテーションセンター棟の竣工にあたって

峡西病院院長 川崎 洋介

2019年3月より建設が開始された新棟が12月10日に竣工し、2020年1月6日に開業することとなりました。開業には、当院の多職種で構成した精神医療プロジェクトチームによる構想と建築委員会による建築計画から始まり、設計は辰巳一級建築設計事務所、建設は国際建設株式会社と多くの尽力を頂けたことに大変感謝申し上げます。また建設中は地域の方々や利用者様にご不便やご迷惑をお掛けしましたことを改めてお詫び申し上げます。

さて、この新棟は2階建てで、1階は総合受付・病院事務所、相談・心理・地域連携室、精神科・精神科救急・認知症疾患医療センター診察室、CT検査室など地域から病院へ繋がる場所として、2階は県内では大規模な精神科リハビリテーション（デイケア）施設として病院から地域へ繋がる場所となっております。峡西病院では2013年から「心の駅きようさいプロジェクト」と銘打って地域に溶け込んだ精神医療を展開するために様々な取り組みを行ってきました。過去には入院医療が中心であった精神医療ですが、峡西病院ではプロジェクトの中で、入院事業・

外来事業・生活支援事業と病院の機能を分化し、それぞれを成長させてきました。今回の新棟の開業は、その「心の駅きようさいプロジェクト」の1つで、次の目的地向かって出発する精神科リハビリテーション、駅のプラットホーム的な地域連携室、地域から繋がる窓口の外来という役割をもった建物になります。そして、この建物は前進していく人たちと共に進んでいき、前進していく人たちに惜しみなく協力していく建物になっていきたいと思います。意味を込めて、與其進也という論語の一節から典拠し与進館という名称にしました。

新外来・リハビリテーションセンター棟「与進館」の完成を期に「その人らしさ100%」という当法人の理念のもと、峡西病院に関わる全ての人がその人らしく前進していけるよう、職員一同、さらに努力していきたいと思っております。これからもうぞ宜しくお願い申し上げます。

おあしす1月号では、より詳しく新棟の内部について特集いたします。

峡西病院のここが変わります！

- 外来が一新し、診察までの流れが大きく変わります。認知症の方専用の待合もあり、気兼ねなくお過ごしいただけるよう環境を整えております。
- CTが導入され、患者様の画像診断がスムーズに実施でき、認知症疾患医療センターの機能がより一層強化されます。
- 精神科デイケアが、3つのユニットに分かれます（生活充実型、目標志向型、復職準備型）。利用される方の目的に応じて、ユニットやプログラムを選択することができます。
- 地域連携室が新棟1階にあり、患者様・ご家族・他機関の方と繋がりやすい体制を整えております。

今後の予定

12月20日（金） 9時半～10時：竣工式 10時半～11時半：招待内覧会
13時半～16時：関係者向け説明会
12月21日（土） 10時～12時：新棟竣工感謝祭

★イベント内容：太鼓演奏、バイオリン・フルートミニコンサート
新棟見学スタンプラリー（景品あり）
甘酒、お汁粉、ポップコーンなどの無料提供

21日（土）のイベントはどなたでも自由にご参加いただけます。お子様も楽しめる内容となっておりますので、ご家族揃ってぜひお越しください。お待ちしております

平成30年度 目標管理発表会

◆ 敢闘賞 ◆

アスピール病棟

時田 聖江

設定目標

入院から在宅医療へつなぐ、病棟看護師の役割を振り返る

目標設定の背景

日々の看護の中で、自宅（又は施設）での生活を十分イメージし、するべき関りはできているのか？患者さん一人ひとり病状や取り巻く環境は異なるが、地域医療へつなぐ為の病棟看護師の役割を改めて検証したいと考えた。

計画

平成30年度上半期で担当となる患者2名を対象とする計画とした。下半期では退院後の経過を追い、本人に関わっている部署へ直接聞き取り又はアンケートを行い病棟看護師の関りの振り返りを行う。2名対象とする目標であったが、実施できたの

は1例のみであった。

事例紹介

基礎疾患・知的障害・難聴・慢性腎不全。本人の個性を捉えた関わりが必要。

入院目的・慢性腎不全の増悪にて3カ月間の教育入院。施設入所は困難にて自宅退院が必須条件。

目標・複合疾患を持つ患者さんの退院後の生活を見据えた看護の展開と地域医療スムーズにつながるための看護の実践。退院後のモニタリングの実施。

実施

1、腎機能悪化を防止する

・本人が記入しやすいような水分の管理表を作成。

・基本的に病院食のみ摂取していたが、定期的に体重を測定。

2、退院後腎機能を保護できるような生活指導の実施

・「腎臓のはたらき」「腎臓を守るための方法」をテーマに計2回、本人と家族に勉強会をおこなった。視覚的にイメージしやすくするようにイラスト多く使用してスライドを作成。

・勉強会には地域の担当保健師さん・手話通訳さん・訪問看護・作業療法士など関係部署にも一緒に参加してもらった。

3、腎機能悪化防止、更には地域医療がスムーズに受けられる他部署、他機関との連携体制の構築

・担当保健師さんに、計画相談員さんや通訳さんなど地域の関係者をコーディネートしていただいた。

・退院前カンファレンスを開催。保健師さん・通訳さん・速記通訳さん・計画相談員さん・移動支援員さん・生活介護施設NS・内科外来NS・訪問看護NS・当院作業療法士・デイケアスタッフ・地域連携室NSという関わりが必要な全ての部署が参加。病棟での水分管理・体調管理表使用状況などの情報交換を行なうとともに、在宅での病状悪化防止につながるよう1週間の詳細なスケジュールを組んだ。

・当初の予定どおり、急性気病棟から3か月以内に退院できる見通しが立った。

4、入院中精神症状の悪化防止

・大きな情動の変化はなく経過。嘔吐や奇声・泣き出す事が何度かあったが継続することはなかった。

・作業療法にて病棟外へ出ることも多く、個性を捉えた関りを行なうことで気分転換が図れていた。訪問看護配属予定のNSが入院中にも関わり信頼関係の構築につながった。コ

ミュニケーションツールとして、簡単な手話、ホワイトボードにて筆談、退院後使用できるような体調管理チェック用紙を作成し入院中から使用した。

退院・その後の関り

年度終わりの3月に院内関係部署（地域連携室、作業療法室、訪問看護ステーション）にアンケートを実施。

〈アンケート内容〉

・入院中の関りが他部署へ伝わっていたか？

・入院中の看護の関りは患者さん・家族にとつて十分であったか？

・入院中の看護の関りが退院後のご本人の生活に良い影響であったか？

・入院中の看護の関りで関係部署とのつながりがスムーズに行えたか？

結果…入院中から継続支援を意識した関りは他部署に伝わり、その後の地域医療につながったと評価を得た。

感想・まとめ

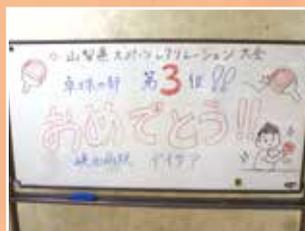
アンケート結果の中に「患者さん・家族の希望や願いは何であるのか」とコメントをいただいた。

その方にとって、最良の生活は何か？今できる最良の支援は何か？多くの専門職と一緒に考えること、そして、その中心は、言うまでもないが患者さんとご家族でなければならぬと改めて感じた。

OT だより

3位

スポーツ・芸術の秋



山梨県スポーツレクリエーション大会

11月6日(水)小瀬スポーツ公園にて、毎年恒例のスポーツレクリエーション大会が開催され、デイケアからは卓球で参加しました。今回は、ボランティアで来ていただいているコーチ2名が応援に駆けつけてくれました。試合には良い緊張感でいどみ、沸々と湧き上がる闘志を持って戦いを進めていきました。予選リーグは接戦で、応援している方も声を振り絞っての応援。そして、チームワークが良く、勝つても負けても握手で対戦相手を労っているのが印象的でした。そのチームワークで見事「3位」の成績を残すことが出来ました。

スポレクに参加された方からは、「毎年病院で出されるお弁当が美味しくて楽しみです」との声も数多く聞かれ、「今年も期待を裏切らない美味しさでした」との感想が聞かれました。

スポーツの良い所は、選手も応援する方も一つになれるところだと思いました。

最後に、参加された選手の方、感動を有難うございました。そして、お疲れ様でした。

(岸)

食欲の秋

芸術の秋

B病棟外出レク

11月7日(木) B病棟では外出レクに出掛けました。前回、10月の外出レクは雨が降ってしまい、外出先の変更をしました。しかし、今回はとてもよい秋晴れの下、竜王食堂・県立美術館に出掛けることができました。竜王食堂ではそれぞれ好きなおかずを手に取り、多い人はおぼん2つ分になるほど、食べていました。ぶりの照り焼きや大学芋など旬の食べ物を選んで印象を受けました。そして、おなかいっぱいになった後は、県立美術館の芸術の森を散策し、紅葉を楽しみました。その後、県立美術館のコレクション展を1時間ほど見学しました。皆、とても集中して静かに絵の展示、説明を見ており、普段とは違う体験が出来たと思います。最後はJA白根により、期間限定のマロン味のソフトクリームを食べて、病院に戻りました。B病棟の外出レクはこれから寒い時期になるため、今年最後でした。また来年暖かい時期になったら外出レクを企画していきたいと思えます。

ろうけん Times ★

かっぱ寿司へ外食に行ったり、出前を頼み、美味しいご飯をたくさん食べました。



本の紹介コーナー

今回は落ち込んだときに元気になれる本を、ブリエ病棟のスタッフ4人に紹介していただきました。

「赤毛のアン」 ルーシー・モード・モンゴメリ

カナダの作家モンゴメリが1908年に発表した長編小説。孤児院から引き取られたアンの大人になるまでの物語。しっかりした意思を持ち、周囲に助けられながら成長していく様子に、こちらにも元気にさせられます。

中込 琴子

「人生はニャンとかなる!」 水野敬也・長沼直樹/文響社

68枚のかわいくてユーモラスな写真と忘れがちな人生の格言が、ねこの写真といっしょに掲載されていてページをめくるたびに癒されます。

間邊佳央里

「竜馬がゆく」 司馬遼太郎

竜馬の劇的な生涯を中心に、同じ時代をひたむきに生きた若者たちを描く長編小説。世間一般でイメージされる坂本竜馬像はこの歴史小説の影響が大きいとされる。ちょっと長いですが、やっぱり坂本家の御先祖様の話しですので、これは外せないですね。

坂本 幸廣

「アメリカよ!あめりかよ!」 落合信彦/集英社

自らの体験を通して60年代のアメリカの激動と変貌を浮き彫りにする自伝ノンフィクション。都立高校夜間部を卒業後、アメリカの大学から奨学金を受け留学する。貨物船のボイラールームで働き渡米。大学時代のエピソードを中心に石油ビジネスで成功するまでを描く。極貧からの成功話は元気にしてくれます。

匿名希望さん

◆出身: 笛吹市
◆趣味: 音楽鑑賞
◆好きな色: 青

須田 浩紀
リスタート病棟(看護師)

◆趣味: 料理
◆好きな食べ物: カキフライ
◆好きな色: 白・黒



小原 賢市
峡西老健
(介護福祉士)

◆趣味: 旅行・ダイビング
◆好きな食べ物: 刺身・寿司
◆好きな場所: 海・島



長澤 真実
アスピール病棟
(看護師)

◆趣味: 旅行
◆好きな食べ物: もつ煮
◆好きな色: 緑



若尾 聡
峡西老健
(理学療法士)

新入社員紹介

私の趣味

趣味というよりも、スポーツを楽しみとして、今でもソフトボールをやっています。ソフトボールは、若い頃からではなく、家族ができてからやり始め、まあそこそこに出てきていると思っています。けがも何度かありましたが、けがも乗り越え今は体が動く限りやっています。ソフトボールをやめた後は、水泳でもまたやり始めようと思っています。水泳も大好きなスポーツの一つなので。歳を取っても、体を動かすことを忘れず、好きなスポーツをできる限り頑張っています。

峡西老人保健センター 宮澤 富美

万華鏡

この頃めつきり寒くなってきました。山々もすっかり紅葉の季節となっていてます。その中で、当院の新たな施設が姿を現しています。毎日そばを通るたびに、予定どおり完成するのか心配になっていました。新築はいいよね！昔から「置と〇〇は新しい方がよい」と言いますが、気持ちワクワクします。名称も決まり「与進館」と名付けられ、

外来とデイケア部分が入る予定となっております。当院では各建物に名前が付いています。漢字2文字で全て中国の漢詩より選ばれています。認知症棟がある「如春館」、精神科病棟のある「楽山館」、医局や大ホールのある「有朋館」、そして「与進館」。この2文字はそれぞれ意味が込められ、病院へ来る方への「おもてなし」の気持ちが込められています。何かの用事で病院に来られたら、意味を聞いてみてください。しかし私が完成までに心配していたことは、いつも建設中に何かが起こることでした。如春館では山積みになっていた断

熱材の火災、楽山館では建設途中での施工会社の倒産などあり、今回は大丈夫かハラハラしました。今回の与進館は何事もなく無事にここまでできました。ここからまた新しい歴史が始まると思うと楽しみになります。今までの建物の中にも楽しかったこと、大変だったこと、多くの思い出が詰まっています。与進館もこれから色々な思い出ができると思います。こんなことを書いていたら、ふと自分も長いところで働いてきたんだなと感じました。さあ、あとちょっとだけ与進館との思い出づくりをやっていきましょうと思う今日この頃です。

追記 我が家に7人目の子どもがいます。生後6か月、雄、名前は「ぼんず」。とてもやんちゃで暴れん坊です。食欲旺盛で困っています。あくあ、まだまだ働かなければ。

ブリエ病棟 河野 正樹



こちら編集室

《スポーツの秋に》

「ラジオ体操 実は優れたもの」

ほとんどのの方が、音楽が流れると自然に身体が動いてしまうのがラジオ体操ではないでしょうか？

今回はそんなラジオ体操のオススメポイントを紹介したいと思います。

ラジオ体操のメリット

*動きが左右均等なので身体の歪みが自然に取れます。なので継続するほどに身体の歪みが取れて、体形が整うほか、痛み予防の効果が期待できるそうです。

*普段動かさない全身の筋肉と関節をまんべんなく使えます。特に関節は動かさないと、機械を動かさないと錆びてしまうのと同じように、人間の身体も加齢とともに動く範囲が狭くなり、身体の老化に繋がります。

*横曲げや回旋、ねじる運動などの腹部の筋肉を刺激する動きが内臓諸器官の働きを促すので、便秘解消の効果も期待できます。

ラジオ体操の効果を高めるポイント

1. 自己流はNG。ポイントを確認してから行う。
2. 使う筋肉を意識しながら動く。
3. 手足の指先までしっかりと伸ばし、大きく動かす。

お手本を見ながら行うとしっかりと動かす事ができ、運動量が違ってきます。スポーツを行っている方も、行っていない方も是非この秋に挑戦してみてください。

(和)

表彰



当院コメディカル部の上田譲二マネージャーが、第66回精神保健福祉大会において令和元年度精神保健福祉事業功労者知事表彰を受けました。長きにわたり精神保健福祉の発展に尽力した功績を表彰されました。

わが家のペット

アスピール病棟 入倉看護師のペットです♪



我が家の三男、なつめくんです。ポメラニアンで4才です。高速でぐるぐる回るのが特技です!!



今月の予定 12月

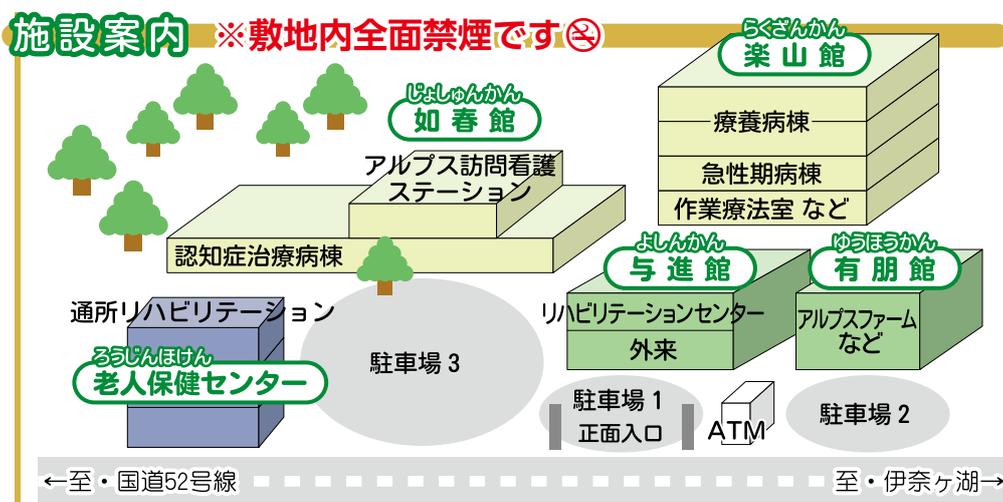
- 12/12 クリニカルパス・治療プログラム委員会
- 12/18 広報委員会
- 12/20 新棟竣工式
- 12/21 新棟竣工感謝祭
- 12/31~1/3 冬季休業
- 1/6 新棟業務開始予定

今月もおあしすに素敵な作品が寄せられました。

おあしす広場

落葉散る一本目立つ若木かな	石坂 克巳
赤い羽根 背広につけて 国会議員 今福 和人	
濃霧 ^{のうむ} まま 東 ^{ひがし} を包み ^{つつ} み 出勤時 ^{しゅつじんじ}	大森真知子
ラッシュに会うわ 夜勤 ^{やきん} 々 ^{さん} 務者 ^{むしや}	
寒き日は 早目の夕餈 甲州の 南 ^{みなみ} 瓜 ^{うり} ぼうとう 家族で食し	恵 風
公園の落葉見ながら語り合う	阪本みずほ
吹き溜り遊びつかれた落葉かな	塚原 光明
しりもちをつけて大根収穫す	羽村 茂
えんとつに サンタクローズが クリスマス	渡辺 あき

※掲載は五十音順です。



- 交通案内**
- JR中央線 甲府駅より車で40分
 - JR身延線 東花輪駅より車で15分
 - 中央高速 甲府昭和ICより車で30分
 - 中部横断道 南アルプスICより車で5分
 - 山交バス 甲府-南アルプス市甲西支所行き (十五所経由) 躰沢営業所行き (西野経由) 躰沢営業所行き 小笠原下仲町バス停徒歩5分